

石川県広域データ連携基盤の構築に向けたビジョン・プロジェクト

県内で広域的なデータ連携基盤を構築し、データの流通・連携を促進することで、県民の生活利便性が向上するサービスの創出につなげる。

【事業内容】

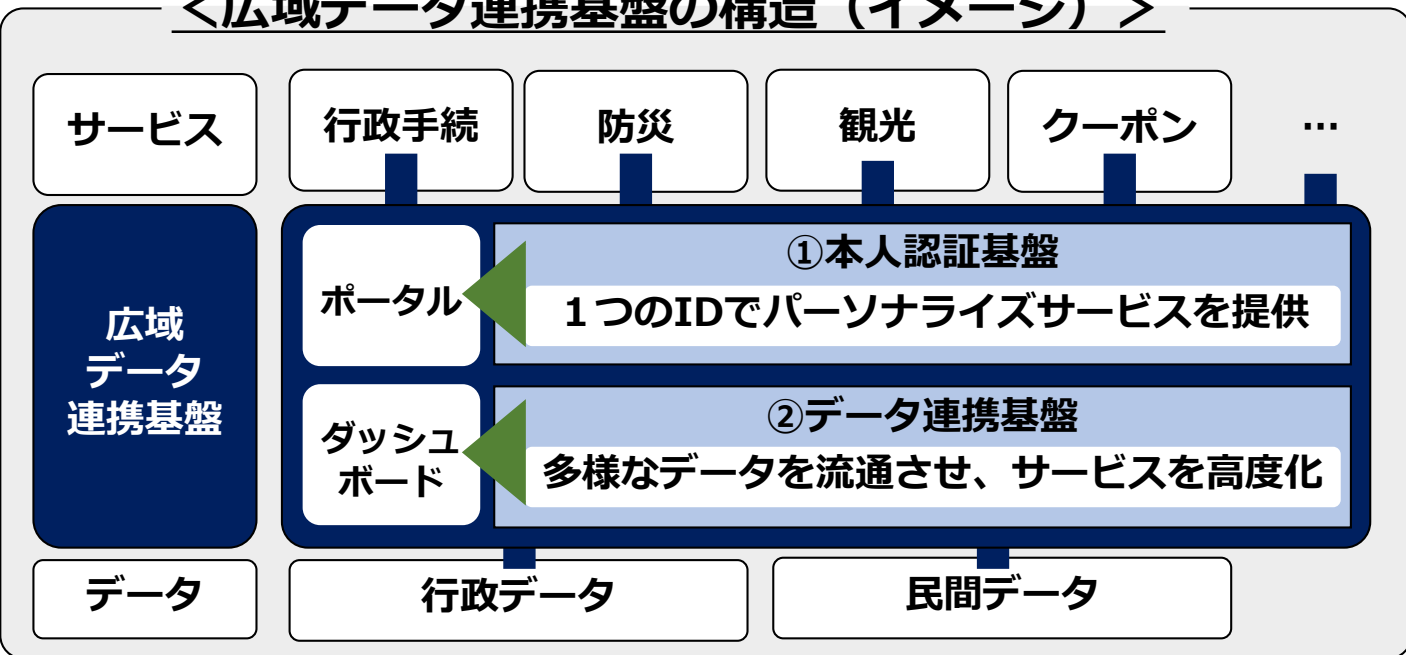
① 本人認証基盤の整備

マイナンバーカードを活用したオプトイン（個人情報の取得に係る**本人同意**）による**ID登録**及び個人のニーズに合わせた**パーソナライズサービスを提供**するためのインターフェースを整備する。

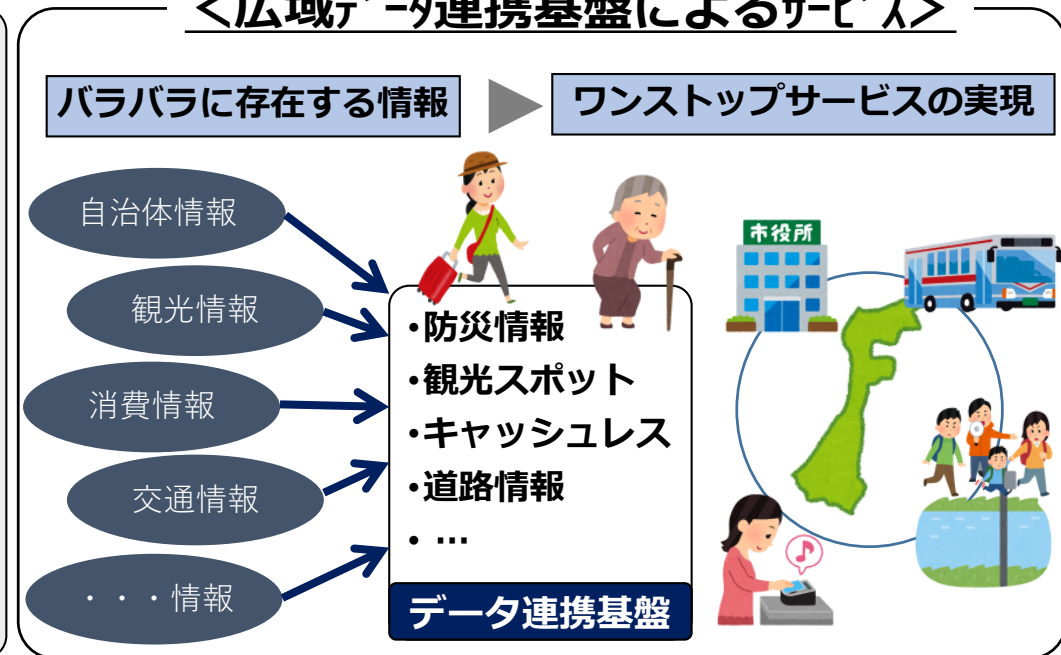
② データ連携基盤の整備

行政や企業がもつヒト・モノの**多様なデータを連携・流通させて**、異なる主体、異なるサービス間でのデータ共有による**サービスの高度化を実現**するための基盤を整備する。

<広域データ連携基盤の構造（イメージ）>



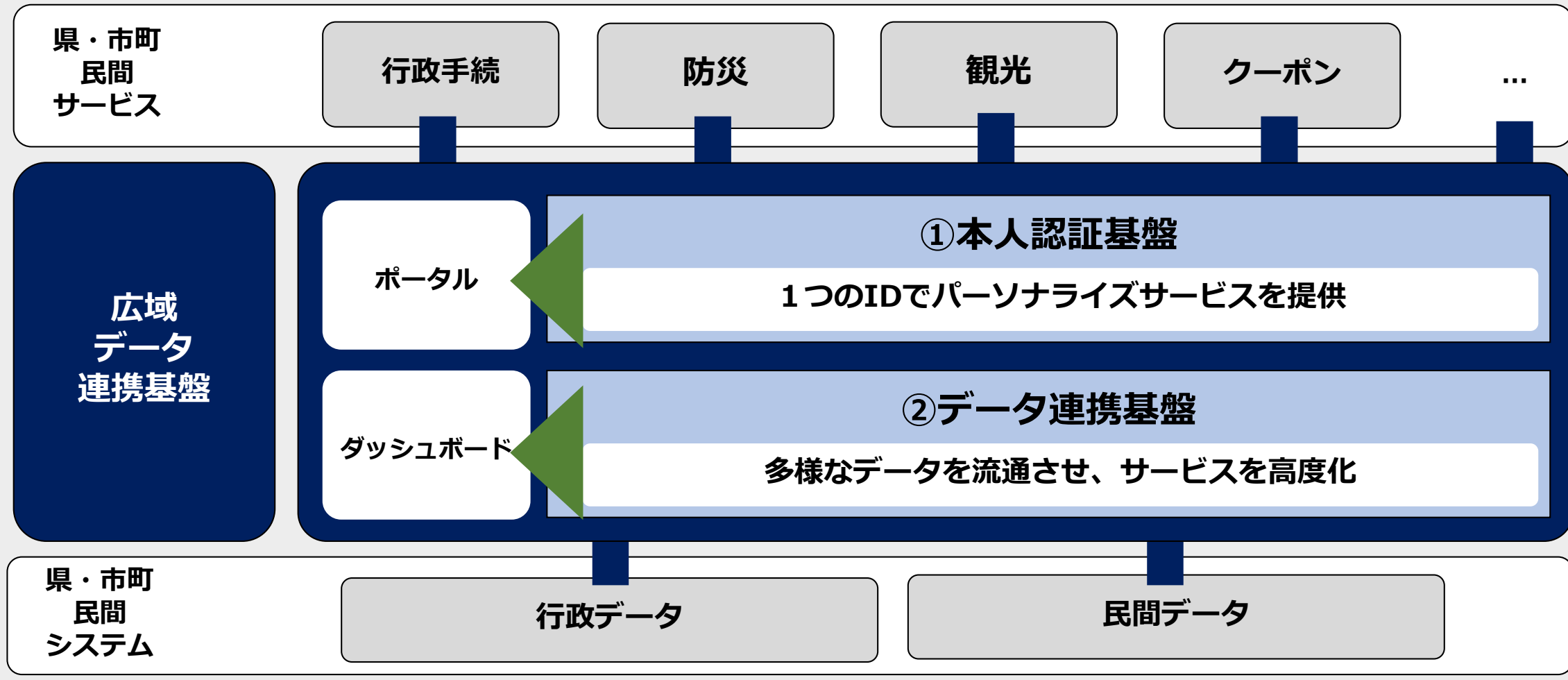
<広域データ連携基盤によるサービス>



<県広域データ連携基盤の構造（イメージ）>

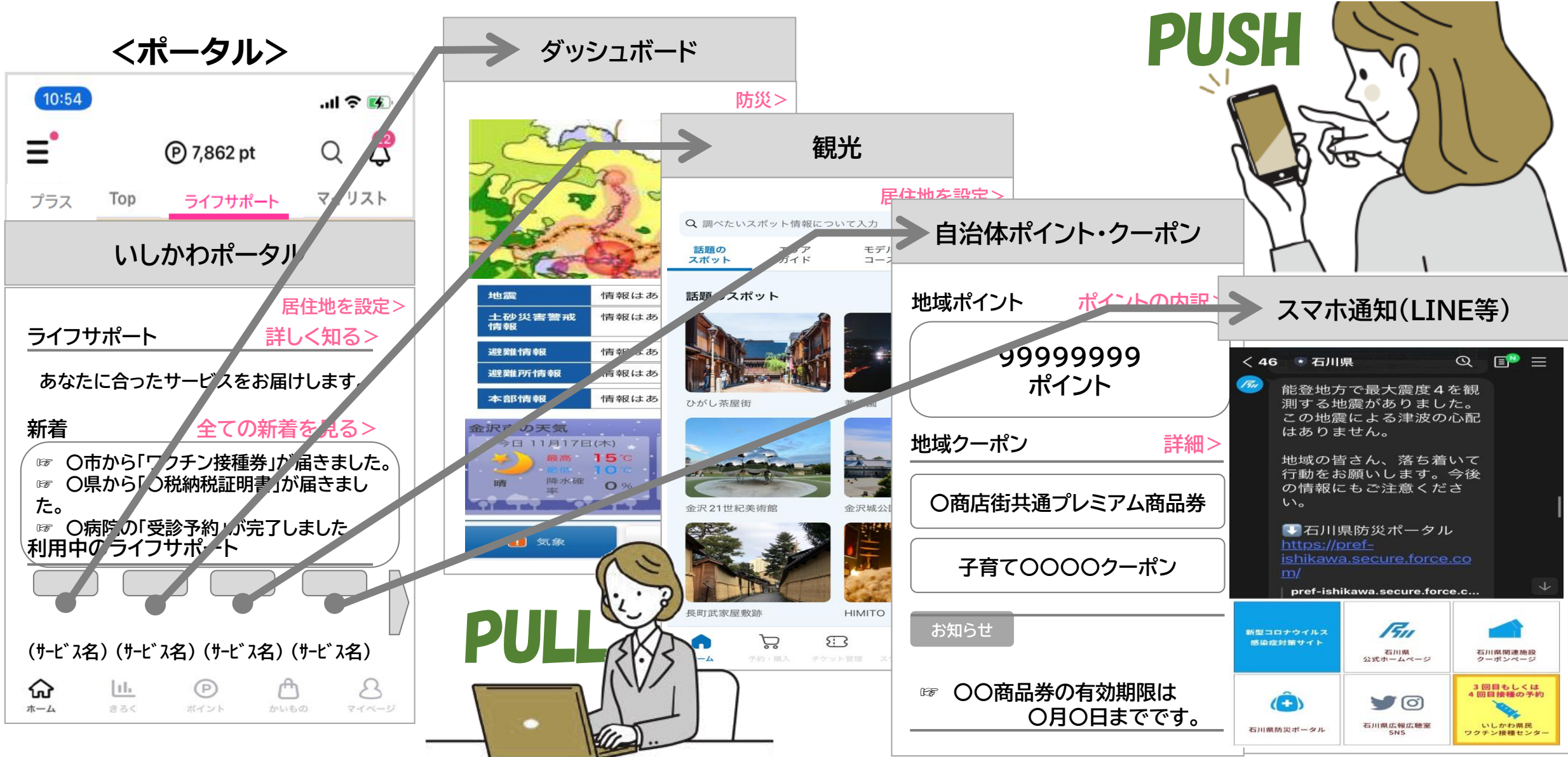
「幸福度日本一の石川県」の実現（Well-Beingの向上）

県・市町・民間が活用することで①コストの低廉化、②サービス品質の向上、③利用者の負担軽減



県広域データ連携基盤で実現するサービスイメージ

データ連携基盤と本人認証基盤を活用して、行政サービスや地域の各種サービス提供のハブとなるポータルサービスを構築。住民等一人ひとりに寄り添うパーソナライズサービスを提供。



県広域データ連携基盤を活用したサービス・取組みの検討状況

各事業分野において、データ連携基盤を活用して以下のサービスや取組みを検討している。

<事業分野>

①行政サービス

- ・行政サービスのオンライン化
- ・情報発信の充実・強化

②住民サービス

- ・マイナンバーカードを活用した住民ポータル

③教育

- ・ICTを活用した授業を推進

④文化・スポーツ

- ・デジタル化による情報発信を強化

⑤医療・福祉・子育て

- ・医療・福祉現場の業務の高度化・効率化
- ・結婚から妊娠・出産、子育ての切れ目のない支援

⑥交通・物流

- ・災害時等における道路等の情報発信

⑦インフラメンテナンス

- ・公共土木施設の維持管理の効率化・高度化

⑧農林水産

- ・他産業との連携、省力化やコスト低減など収益性の向上を図る取組み

⑨防災・防犯

- ・避難誘導、SNS等を活用した情報収集

⑩産業振興

- ・商品等の高付加価値化等に向けたデジタル技術の活用や先駆的な取組みを支援

⑪観光

- ・データを活用したモニタリング、施策評価・立案

⑫その他（民間サービスとの連携）

- ・地域通貨との連携
- ・民間観光MaaSアプリとの連携

県広域データ連携基盤構成図（イメージ）

システム構成図

